

第204回日本肺癌学会関東支部学術集会 採択一覧(演題番号順)

セッション名	時間	演題番号	登録番号	演者氏名	演題名
縦隔腫瘍	8:30~9:05	1	00004	大倉 穂乃佳	前縦隔腫瘍摘出術と肺上葉部分切除術により胸腺異型カルチノイド・肺微小転移と診断した1例
縦隔腫瘍	8:30~9:05	2	00005	小野 元嗣	剣状突起下アプローチによる胸腔鏡下胸腺全摘術を施行したcastleman病の1例
縦隔腫瘍	8:30~9:05	3	00008	鈴木 淳也	若年発症の胸腺原発大細胞神経内分泌癌の1切除例
縦隔腫瘍	8:30~9:05	4	00032	古要 優樹	経過CTにて治療介入なく縮小を認めた前縦隔腫瘍の一例
縦隔腫瘍	8:30~9:05	5	00033	櫻井 幹生	胸膜結節を伴う前縦隔T-lymphoblastic lymphomaの一例
薬物療法・放射線治療	9:10~9:45	6	00009	花戸 穂	点字表を用いてICEスコアを評価することでTarlatabが使用可能であった全盲小細胞肺癌の1例
薬物療法・放射線治療	9:10~9:45	7	00014	秦野 結菜	蜂巣肺を伴う間質性肺疾患合併小細胞肺癌に対してタルラタマブを投与した1例
薬物療法・放射線治療	9:10~9:45	8	00015	磯谷 祥太	ペムプロリズマブ投与後に片側外転神経麻痺を呈した肺扁平上皮癌の1例
薬物療法・放射線治療	9:10~9:45	9	00016	中谷 悠	オシメルチニブによる術後化学療法中に小細胞癌への形質転換を認めたEGFR遺伝子変異陽性肺腺癌の一例
薬物療法・放射線治療	9:10~9:45	10	00006	芹澤 徹	肺癌脳転移に対するガンマナイフ治療における限局性髄液播種所見の臨床的意義
稀な腫瘍1	11:30~12:05	11	00047	守田 凱紀	外科的切除で診断に至った肺原発Ewing肉腫の一例
稀な腫瘍1	11:30~12:05	12	00007	荻原 哲	ロボット支援胸腔鏡下に切除した肺原発髄膜腫の1例
稀な腫瘍1	11:30~12:05	13	00017	森 遥	肺動脈流入を伴い短期間で増大傾向を示した巨大孤立性線維性腫瘍の1切除例
稀な腫瘍1	11:30~12:05	14	00030	上林 明日翔	Lepidic growth pattern が主体の末梢型肺扁平上皮癌の1例
稀な腫瘍1	11:30~12:05	15	00034	梅咲 徹也	肺非結核性抗酸菌症治療経過中に認めた肺類上皮性血管内皮腫の1切除例
肺癌の診断	13:30~14:05	16	00021	浦 芳樹	経気管支肺クライオ生検を用いてInvasive mucinous adenocarcinomaと診断した1例
肺癌の診断	13:30~14:05	17	00025	志村 征哉	がんゲノムプロファイリング検査でSMARCA4変異が判明した悪性胸水の1例
肺癌の診断	13:30~14:05	18	00027	梅田 翔太	早期乳癌術後27年目にEBUS-TBNAで診断しえた乳癌肺内転移・縦隔リンパ節転移の1例
肺癌の診断	13:30~14:05	19	00028	田澤 勝幸	EBUS-TBNA後に発生した縦隔炎に対し胸腔鏡下縦隔ドレナージ術を施行した一例
肺癌の診断	13:30~14:05	20	00037	黒田 花音	血清Pro-GRP高値を契機に診断された肺異型カルチノイド肝転移の1例
薬物療法	14:10~14:45	21	00026	前原 巧	サルコイドーシスに続発したMET遺伝子変異陽性の肺腺癌に対してテポチニブの2回の投与が奏功した1例
薬物療法	14:10~14:45	22	00035	片倉 誠悟	EGFR遺伝子変異陽性肺癌の小細胞肺癌転化にタルラタマブが奏効した一例
薬物療法	14:10~14:45	23	00041	金澤 潤	採取後13年経過した検体を用いた肺がんコンパクトパネルでEGFR L747P変異が検出されオシメルチニブが奏功した1例
薬物療法	14:10~14:45	24	00043	富士野 祥太	切除不能原発不明リンパ節肺癌に対し化学放射線療法後デュルバルマブによる地固め療法が奏功した症例
薬物療法	14:10~14:45	25	00045	齋藤 幹人	EGFR-TKIでの治療後にHER2 S310F変異陽性を確認しゾンゲルチニブを開始したEGFR Exon19欠失肺腺がんの一例
稀な腫瘍2	15:40~16:15	26	00036	黒瀬 泰子	肺癌の転移との鑑別を要した稀な皮膚腫瘍の一例
稀な腫瘍2	15:40~16:15	27	00040	栗山 令	術前に肺癌が疑われた肺黄色肉芽腫の一例
稀な腫瘍2	15:40~16:15	28	00042	大江 崇史	ALK-TKIを使用したALK融合遺伝子陽性の神経内分泌腫瘍の一例
稀な腫瘍2	15:40~16:15	29	00044	畠山 高享	胸腔鏡下切除により診断された心膜原発性組織球肉腫の一例
稀な腫瘍2	15:40~16:15	30	00048	竹吉 悠	治療抵抗性糖尿病を契機に発見され、右肺中葉切除を施行した異所性ACTH産生肺定型カルチノイドの1例
稀な経過	16:20~16:55	31	00018	小林 芙由	化学放射線療法2年後に子宮転移で再発した肺腺癌の一例
稀な経過	16:20~16:55	32	00020	齊藤 剛	発熱と炎症反応上昇、下腿痛を呈し外科的切除後に改善した肺扁平上皮癌の一例
稀な経過	16:20~16:55	33	00022	堀 馨	ALK陽性肺癌治療中に発症した悪性リンパ腫の一例
稀な経過	16:20~16:55	34	00038	高坂 美央	小細胞肺癌の治療経過中に卵巣転移が出現し、審査腹腔鏡手術により原発性卵巣癌と鑑別できた1例
稀な経過	16:20~16:55	35	00039	大庭 大治	ALK阻害剤での治療後に扁平上皮癌への形質転換を認めたALK陽性肺腺癌の2例
外科治療	9:10~9:45	36	00011	金城 華奈	肺腺癌術後再発に対して計100Gyにおよぶ高用量化学放射線療法後、右主気管支狭窄を伴う難治性肺炎に対して右残存肺全摘術を施行した一例
外科治療	9:10~9:45	37	00012	三枝 虎徹	多発すりガラス結節の経過観察中に1病変が急速に増大・進展した肺腺癌の1例
外科治療	9:10~9:45	38	00013	種子田 陸斗	重粒子線治療後12年目の局所再発に対し右下葉サルベージ切除を施行した肺腺癌の一例
外科治療	9:10~9:45	39	00019	大塚 貢広	有害事象による免疫療法中止後に、原発巣のみが再増大しサルベージ手術を施行したIVB期非小細胞肺癌の一例
外科治療	9:10~9:45	40	00046	清水 かおり	Salvage Type A Extended Sleeve Lobectomy後に肺動脈血栓塞栓症による急性肺血流障害をきたし、残肺全摘術を要した一例
転移性肺腫瘍	14:10~14:45	41	00010	渡邊 真祥	腎細胞癌肺転移放射線療法後局所再発に経皮的凍結融解壊死療法を施行した1例
転移性肺腫瘍	14:10~14:45	42	00023	堀切 映江	直腸癌術後肺転移、肺門、上縦隔リンパ節転移に対して手術施行した1例
転移性肺腫瘍	14:10~14:45	43	00024	越智 敬大	術後10年を経て再発を来した胃癌孤立性肺転移の1切除例
転移性肺腫瘍	14:10~14:45	44	00029	宮島 美佳	原発性肺癌を疑い手術を行った膀胱癌肺転移の1症例
転移性肺腫瘍	14:10~14:45	45	00031	村田 支優	肺多発結節を呈し肺カルチノイドと鑑別を要した甲状腺髄様癌肺転移の1例